



2023
 Vol.214

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

できることから やってみよう! ~使用済み切手整理活動~

郵便局や社会福祉協議会窓口



私が入れた切手はどこ行くの?



~長崎県南部地区郵便局長会から
 社会福祉協議会へ寄贈~
 郵便局の窓口で集まった切手、約140kg
 を本会に寄贈していただきました。



~寄贈された切手を整理~

子どもたちもできる切手整理。親子で楽しみながら、切手をきれいに整えるボランティア活動を行いました。 ※2Pにも記事掲載



~整理された切手はユニセフ協会を
 支援する団体「母子草」へ寄贈~
 寄贈された切手は1kgで600円分の募金
 となり、発展途上国の子どもたちが栄養不良
 になることを防ぐために活用されます。

Good!



皆さんの家や職場等では、切手が貼られた封筒がそのまま、捨てられたりしていませんか?それらの切手は、たくさん集めることでお金に換金され、病気や十分に食糧を得ることができない世界の子どもたちのために活用されます。

身近なところで気軽に収集でき、整理ができる切手。皆さんも、誰かのためにできることからやってみませんか?

使用済み切手募集中!

郵便局の窓口や諫早市社協等で受け付けています。ご協力よろしくお祈いします。



お知らせ あなたの「かんしゃ」募集します

社協広報紙「かんしゃ」の表題の文字とイラストをお寄せください!

■応募方法: 諫早市社会福祉協議会のHPから様式をダウンロードしていただき、ご記入の上、社協へ郵送ください。採用された方にはクオカード500円分をプレゼントいたします。

今月のイラストは 村中 富子さん(47才)、文字は 田苗 花梨さん(7才)に書いていただきました。ありがとうございます。

できる時に、できる範囲で

～様々なボランティアのかたち～

「誰かのために自分にできることをしたい！」そんな思いを持ったボランティアが集合し、使用済み切手整理ボランティアを実施。当日は、ハンドマッサージやギターと歌の演奏、高校生の皆さんがボランティアとして参加し、会場を盛り上げていただきました。

参加したギター演奏の甲斐田さんは、「初めてのボランティア活動で緊張したが、今後も自分ができるときにできる範囲で活動していきたい」と話していただきました。諫早市社協では、ボランティア活動の相談も受付けています。「何かしたいけど、何をしたいかわからない」そんなときは、本会へご相談下さい。一緒にできることを考えていきましょう。



もっと地域の人を笑顔に・・・自分も笑顔に・・・ ～民生委員・児童委員活動～

民生委員・児童委員は、**ボランティア精神にのっとり**、地域に暮らす人々の**身近な相談相手**として、困りごとを抱える人と制度やサービスをつなぐ役割を担う、地域に欠かせない存在です。

登下校の子どもたちの安全を守る**「あいさつ運動」**、高齢者や障害者世帯などを見守る**「訪問活動」**などを行い、地域で暮らす誰もが安心して、暮らせる地域づくりを行っています。そんな身近な存在の民生委員・児童委員。普段の活動の様子を紹介します。

活動紹介

中央北地区民生委員児童委員

尾下 美保子 委員

民生委員になって19年目。「自分にできる事は、わずかなことですが、自分が訪問したりすることで地域の方が、笑顔になってくれることに、やりがいを感じます」と話す尾下民生委員。ある日の一日に密着しました。



15:30

活動記録の記入
その日に活動内容は、活動記録に記入し、地区定例会で提出しています。

「変わりありませんか？何か困っていることはないですか？」尾下民生委員の言葉に笑顔になる井上さん。ひとり暮らしになって13年。民生委員さんの訪問はとても心強く、いつも感謝しています。



13:30

ひとり暮らし高齢者世帯等の「訪問活動」

毎月12日は、子どもたちの登校見守りの日。子どもは地域の宝。「車に気を付けて歩いてね。学校まで安全に登校できるよう通学路に立って優しく声をかけをしています。」



7:00

子どもたちの登校見守る「あいさつ運動」

タイムスケジュール

新人の民生委員児童委員さんの声を聞いてみました！



真津山地区民児協
上島 三千代 さん

今まで関わりがなかった、高齢者や子どもたちとつながることができることも民生委員活動の魅力の一つです。これからもできる範囲で活動していきたいと思います。



高来地区民児協
辻 景子 さん

退職をきっかけにはじめました。介護予防の集いの場など、地域の新たな活動を知ることができています。これまでの地域のつながりを活かしながら、活動を楽しみます。

あなたのしあわせは？

「たのしくていいことをしたとき」
田苗 花梨 さん (7才)

ボランティア団体の活動を支援します！

～ 令和5年度諫早市社会福祉協議会ボランティア団体助成金申請を受け付けます ～

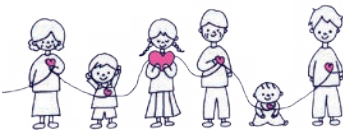
諫早市内のボランティア団体の運営が円滑に行われるようその活動など費用の一部を助成します。

【募集期間】

令和5年5月19日(金)～令和5年6月23日(金)

【助成金額】

- ◇ボランティア活動費 上限30,000円
- ◇ボランティア活動保険料 350円(基本プラン)×加入人数(上限100人)



ボランティア
団体助成金
QRコード→



【応募要件】

- ◇本会のボランティアセンターに登録する団体
- ◇当該年度4月1日において団体を組織化して6カ月以上経過し、また諫早市内でその活動が継続して6カ月以上行われていること。

その他、応募要件、助成対象活動、申請方法など詳しくは、諫早市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 諫早市社会福祉協議会 地域支援課

TEL：0957-24-5100

ボランティア団体助成金 活用団体の紹介

～YY子ども食堂～

YY子ども食堂は、毎月2回昼食の提供の他に、学校での学習を集中して取り組んでほしいと週2回朝食の提供を新たに始めました。

朝食の提供を始めたきっかけは、朝食を食べていない児童がおり、食べていないことで学力に差が出る現状を少しでも改善できたらとの思いから。朝食も昼食も子どもたちは、無料で食事を取ることができます。

子ども食堂の運営には、食材は

もちろんのこと、公民館の使用料や冷暖房費など多くの費用がかかります。代表の田添さんは、「助成金や、応援してくださる多くの方の支援により活動を継続できている。1人でも多くの子どもの成長を支えることができるようこれからも取り組んでいきたい」と話します。

子どもを取り巻く環境が複雑化している今、子ども達の健やかな成長に、多くの方の支援が大切です。



YY子ども食堂の取り組み

◆朝食提供

活動日：週2回(火曜日・木曜日)
場所：学童保育北小クラブ

◆昼食提供

活動日：月2回(第2・4土曜日)
場所：城見町公民館

他にも市内に以下のとおりの子ども食堂があります！

	まんぷく 子ども食堂	ジスコ不動産子ども食堂			チャレンジ人財 センター子ども食堂
活動日	第1・第3土曜日	第2水曜日	第3水曜日	第3日曜日	第4土曜日
場所	西諫早公民館	諫早パルファン	西諫早公民館	喜々津ステーションホテル	諫早未来食堂

諫早市社会福祉協議会のNew Face

～新しい職員を紹介します！～



事務局長 城下 和美

微力ではございますが、諫早市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の推進のため、力を尽くしてまいります。皆様のご指導、並びにご協力をお願い申し上げます。



事務局次長 松永 修

諫早市から派遣職員として参りました。諫早市社会福祉協議会の各種事業の推進と地域福祉の推進のため尽力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

あなたのしあわせは？

「お菓子をたくさん食べた時とその後体重が増えていなかった時!!」
村中 富子 さん (47才)

※地区社協とは、おおむね小学校区を単位とし、地域やその住民が抱えている課題を発見し地域でその解決に向けて取り組んでいくための住民組織です。

地区社協情報便

第2回

西諫早小学校区社会福祉協議会

世代間交流事業が育む

地域のつながり



西諫早小学校区社会福祉協議会 会長 高橋 良彦 執筆 広報部

ふれあいいきいきサロン山川町と西小地域子ども教室の児童との交流会を令和5年2月5日(日)、3年振りに山川町公民館で開催。

地域子ども教室の子どもたちが「お祭り音頭」「マツケンサンバ」を踊り、日頃の練習の成果を発揮し、会場は大盛況。観賞している高齢者の方々は、「上手、上手」と笑顔で拍手を打ちながら、一緒に踊りを楽しみました。

また、菓子釣り大会ゲームでは、日頃の接点が少ないにも関わらず、高齢者も童心に戻り、子どもたちと一緒に「ワーワー」と楽しく遊び、親睦を深めました。

世代間交流事業を通してのふれあいが地域の高齢者と子どもたちをつなぎ、互いを理解し、互いを思う心を育み、共に支え合う地域づくりの一步となります。

西諫早小学校区社会福祉

諫早市社会福祉協議会だより **かんしゃ**

協議会では、世代間交流事業のほか、ひとり暮らし高齢者の集い、米作り体験指導などを実施。地域の子どもや高齢者など様々な世代との交流を通して、地域住民同士の見守りや支え合いが地域で自然と育まれるような環境づくりに取り組んでいます。地域と関わりをもつことは、地域全体の活力を育むだけでなく、未来の地域社会を担う人材育成につながり、共生社会の実現を可能とします。また、子どもの主体的な地域活動への参加は、ふるさとを愛する心の基盤となります。

今後、西諫早小学校区社会福祉協議会は、地域の皆さんと共に、地域のつながりを育んでいきます。皆さんの地区社協へのご協力ご参加をお待ちしております。

令和五年度 西諫早小学校区社協が取り組む事業

- ・ふれあいいきいきサロン(8箇所)
- ・ひとり暮らし高齢者の集い
- ・下校見守り
- ・米作り体験指導
- ・世代間交流事業
- ・福祉協力員設置・研修
- ・広報紙発行など



菓子釣り大会の様子



子どもたちによる踊りの様子

上山荘で新規講座開講!

「心も体もすっきり リラックス健康体操」

日時: 毎月第4木曜日 午前10時30分～11時30分
5月25日から実施します。

場所: 上山荘1階 多目的ホール

講師: リハビリテーションの専門職 作業療法士

対象者: 市内在住の概ね60歳以上の方

参加費: 無料 入館料として160円

皆様の参加をお待ちしております。

申込・問合せ 上山荘 ☎23-2488

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地

TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101

ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

6月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどを おたずねください。

無料専門相談	開設日	6月23日(金) 弁護士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われている福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。